



△炎天下の中、首里城を見学

3日目は、ぼくが一番楽しみにしていた美ら海水族館に行く日でした。朝、ホテルを出るとすぐに熱帯ドリムセンターという所に行き、南国のいろいろな植物や花などをたくさん見ることができました。そして、次にすぐ隣にある美ら海水族館に入りました。入るとまず海の生き物に触れるコーナーがあり、そこを少し行くと魚の水槽が続いていました。その水槽は、下に行くほど深くに住む魚がいると教えてもらいました。

そして、そこをずっと歩いて行くと、ついにジンベエザメのいる水槽につきましました。最初に見た時は大きかったのですが、とてもびっくりしました。そこを見たあとは、少しお土産を買って美ら海水族館を出ました。その後はエメラルドビーチで何度か泳いだ後、ホームステイ先の人の家に行きました。夜には花火をさせてもらい、とても楽しかったです。ビーチでは魚がたくさん見れ、水族館ではイルカショーも見られて、3日目は一番心に残りました。

4日目には首里城、おきなわワールド、平和記念資料館やひめゆりの塔に行き、ぼくはエイサーなどが見られたおきなわワールドが楽しかったです。

そして、5日目の南富良野に帰る日になりました。帰る時は、来る時よりもとてもはやく感じました。沖縄では友達ができたり、帰ったらお土産をとて喜んでもらえたのでうれしかったです。ぼくは「また沖縄に行ってみてほしいな」と思いました。



△歓声を上げながら楽しんだバナナボート体験

残りなくなってしまう沖縄  
金山小学校



6年 大田 貴晴

6月25日から沖縄に歴史や沖縄の人の暮らしなどを学びに行きました。沖縄で楽しかったことは、3つあります。

1つ目は、マリンスポーツのバナナボートです。バナナボートが勢いよく進んでいる時に足を少し水につけてみました。そうすると、足がスツキリして気持ちよかったです。1回しか乗れなかつたので、もう1回だけ乗りたいです。でもやっぱりダメでした。

2つ目は、ホームステイです。ぼくのホームステイ先の友達は、5年生の剣児君でした。剣児君はサッカーをやっているそうです。この日の夕食は、ソーキそば、ゴーヤチャンプルー、白飯でした。ゴーヤチャンプルーのゴーヤは、ゴーヤだけだと苦かったけど他のものと一緒に食べると苦味は感じられなくて、おいしかったです。食後、外でサッカーをして遊びました。30分くらいしてました。そして、花火をしました。手持ち花火を2セットやりました。30分くらいして全て無くなりました。無くなる少し前には、外が煙でけむりっぽくなってしまっていて、むせてしまいました。でも、剣児君と剣児君の弟やいとことやったので楽しかったです。

次の日の朝、朝食はきな粉味のパン、さとう味のパン、りんご、ピザ、アイスココアでした。どれもおいしかったです。食が終わった後、外でサッカーボールをへいの方にけり飛ばして取りにいて遊びました。とても楽しかったです。

3つ目は水泳体験です。エメラルドビーチに行つて泳ぎました。大きな浮き輪のような物がありました。その下に毛が生えていました。そして、モに小さな魚がたくさん集まっています。中には20cmから30cmの大きな魚もいました。他の場所には、ハリセンボンも何匹かいました。どちらも水中カメラがあれば、写真に撮りたかったです。

沖縄は北海道と比べて気温以外はほとんど同じで変わりありませんでした。お土産などを持っていないければ、沖縄にもっと長く居たいと思いました。



△エメラルドビーチでの水泳体験はおおはしゃぎ